

# 七よやま

No. 154  
議会だより  
9月定例会



とっても おいしいよ

(関連記事P16)

## TOPICS

### にじいろ食堂・総合防災訓練…… P12～14

住民の利便性・安全性を向上

(令和元年度決算) …………… P2～3

質疑あれこれ …………… P4～5

3人が一般質問 …………… P8～11

翔びたて豊山っ子！ …………… P16

<http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

町のホームページから  
会議録がご覧いただけます

町議会 をクリック

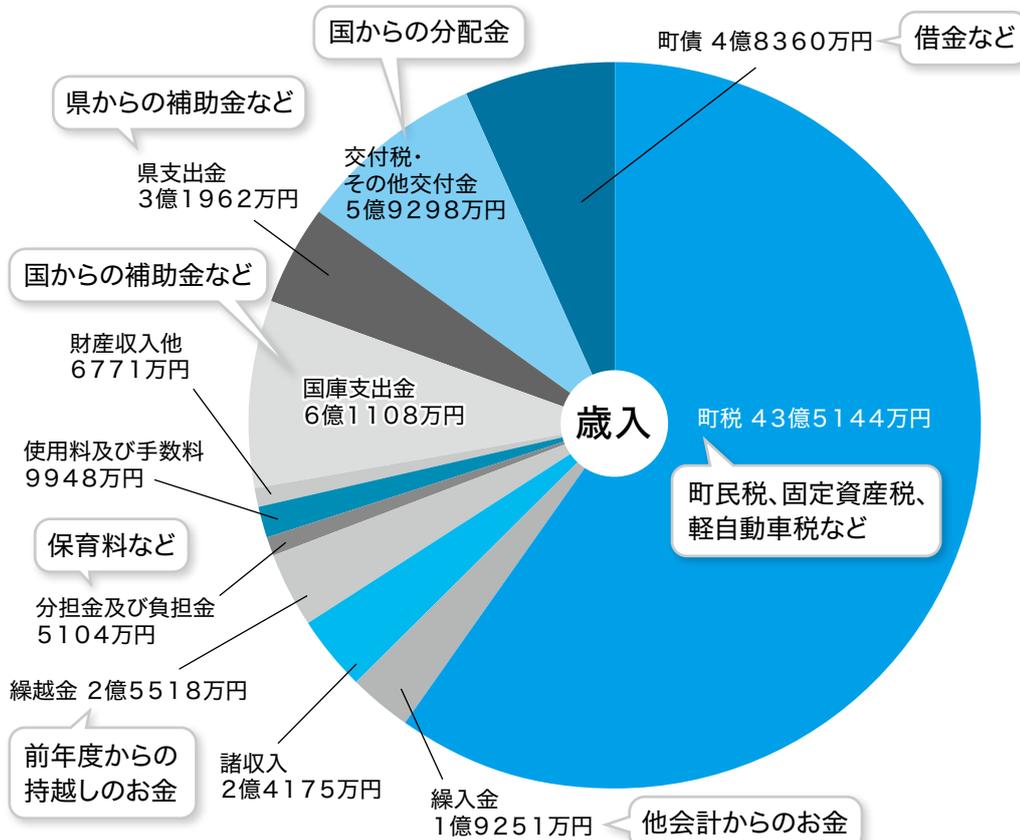


# 安全性を向上

令和元年度  
一般会計  
決算

賛成8 反対1 認定

歳入決算額 72億6639万円



## 歳入コメント

歳入決算額は72億6639万円で、平成30年度に比べ5億9511万円(8.9%)増加している。予算現額に対し98.3%、調定額に対し97.9%の収入率となった。構成比では町税が59.9%、国庫支出金8.4%、町債6.7%、県支出金4.4%の順となっており、これら4科目で歳入総額の79.3%を占めている。

## 特別会計決算状況

会計名	歳入	歳出	差引	審議結果
国民健康保険	13億8419万円	13億5995万円	2424万円	賛成8反対1認定
後期高齢者医療	2億1915万円	2億1578万円	337万円	賛成8反対1認定
介護保険	9億4174万円	9億1571万円	2603万円	全員賛成認定
介護サービス事業	405万円	307万円	98万円	全員賛成認定
公共下水道事業	6億4617万円	6億4516万円	101万円	全員賛成認定
合計	31億9530万円	31億3967万円	5563万円	

◎万円で端数調整をおこなっています。

9月  
定例会の  
あらまし

第3回定例会が9月7日から24日まで開かれました。財政健全化判断比率の報告、工事請負契約の締結、総合福祉センター等の指定管理者の指定、人事案件、条例の一部改正、令和元年度決算、補正予算、意見書の提出など22議案が上程され、いずれも可決しました。

9月定例会

質疑あれこれ

お知らせ

一般質問

トピックス

追跡



# 質疑あれこれ



9月定例会

質疑あれこれ

お知らせ

一般質問

トピックス

追跡

総合福祉センター（しいの木・ひまわり）の指定管理者の指定

Q 社会福祉協議会を指定管理者とするメリットは。

A 民間の活力、ノウハウやきめ細かな質の高いサービスが期待でき

## 令和元年度一般会計決算

へふるさと寄附金

Q ふるさと寄附金事業の実績は。

A 寄附額は2496万円で、経費は1098万円であった。一方、町民税の寄附金控除額は1914万円であった。

へとよやまタウンバス

Q タウンバスの利用者が減少したのは、新型コロナウイルス感染症の影響からか。

A 令和2年3月は対前年比22%減となり、新型コロナウイルス感染症の影響はあったと考える。

タウンバス利用者数	
令和元年度	71,851人
平成30年度	75,126人
差引	△3,275人
対前年度比	△4%
令和2年3月	4,882人
平成31年3月	6,282人
差引	△1,400人
対前年比	△22%

へ国際交流員

Q 国際交流員の業務内容と現状は。

A 米国渡航時の支援やグラント郡との姉妹提携時の通訳、広報へのコラムの掲載などを行った。国際交流員は3月に帰国しており、テレワークを行っていたが、令和2年7月に契約が終了している。

現在、後任については、コロナ禍により、自治体国際化協会が人材を斡旋できない状況である。



へ自転車用ヘルメット

Q 自転車用ヘルメット購入費用の一部補助を実施したが、今後の課題は。

A 申請者数は112人。中学生以下が90人、65歳以上が22人。高齢者の申請者を増やしていくことが課題であると考ええる。今後引き続きPRに務める。

へ自治会活動

Q 新型コロナウイルス感染症の拡大によつて、自治会の総会が年度内にできず、役員の引き継ぎや活動の停滞が懸念される。地区役員からどのような相談があったか。また、どのような対応をしたのか。

A 総会が開催できない、役員の引き継ぎが円滑にできないなどの相談があった。



▲ヒコーキのおしごと参観日

へヒコーキのまちイメージアップ

Q これまでの実績と今後の展望は。

A ヒコーキのまち豊山町をイメージして開発した「SORAランチ」と「ヒコーキスイーツ」をPRした。また、あいち航空ミュージアムで「ヒコーキのおしごと参観日」を開催した。

今後は、開催したイベントや取り組みを恒常的なものに発展させていき、ヒコーキのまち豊山町というイメージの定着を図りたい。

書面開催や参加人数の制限などを提案した。

へファミリーサポート

Q ファミリーサポートの利用数減少の理由と今後の課題は。

A 利用者の子どもの大きくなり、日曜日を利用しなくなつたためである。今後は、広く制度の周知を行い、会員の増加に努める。

へ健康マイレージ

Q 健康マイレージの対象に小学生と中学生を加えた理由は。

A 夏休み期間中、早寝早起き、朝食の摂取など目標を設定することにより、生活リズムの崩れを防止するためである。

へ農業用水路ゲート

Q 補修工事で、ゲートの場所を移動させた理由は。

A 油圧式からワイヤー式に変更し、操作位置が変わつたためである。

へプレミアム商品券

Q プレミアム商品券事業の実績は。

A 商品券使用枚数は4万3416枚で、使用金額は2170万8000円、うちプレミアム分は434万1600円である。

### 〈神明公園の維持工事〉

Q 神明公園の主な工事内容は。

A 屋外トイレ2か所の改修、非常に活用する井戸の設置、ベンチの改修である。



▲改修工事が行われた神明公園

### 〈自主防災会活動〉

Q 3小学校区で、それぞれどのような自主防災活動が行われたのか。職員の参加はあったのか。

A 豊山小学校区は、自主防災訓練を実施し、校区の住民約120人が参加した。

新栄小学校区は、給食給水班、消火班、避難誘導班など、班ごとに勉強会を行った。学習したことを確認するため自主防災訓練を実施し、校区の住民約60人が参加した。志水小学校区は、町との共催で防災チャレンジキャンプを実施し、校区の住民105名が参加した。

また、3小学校区で、総合防災訓練に参加し、名古屋大学の滅災館で合同研修も行った。

町職員については、各小学校区の活動の補助役として訓練、研修会などに参加している。

### 〈タブレットを活用した授業〉

Q タブレットを導入して2年目となる。授業での変化はあったか。

A タブレットを活用することで教員にとって指導の幅が広がり、児童生徒にとっても、より質の高い授業を行うことができるようになってきている。

希望する教員にタブレット端末を貸し出し「ICT授業デザインナー育成プログラム」を実施した。また、教育委員会主催で町内全教員を対象に研修会を毎年行っているが、3回連続でタブレットの活用をテーマにした。



### 令和2年度一般会計補正予算

#### 〈町長選挙のコロナ対策〉

Q 投票所や開票所のコロナ対策は。

A 万全の対策を行う。

- 投票所と開票所の入口に手指消毒液の設置
- 受付係と投票用紙交付係の机に飛沫防止パネルの設置
- 投票に来られた方のソーシャルディスタンスを確保するための誘導用サインシートやベルトパーテーションの設置
- 定期的な会場内の換気
- 投票用紙に記入していただくときに使用する鉛筆や記載台等の定期的なアルコール消毒 など

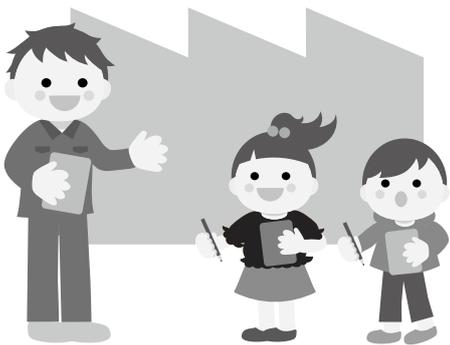
### 〈キャリアスクールプロジェクト〉

Q キャリアスクールプロジェクトの概要は。

A 職業観や勤労観を育成するために、行う事業である。今回は、新栄小学校の5・6年生を対象に実施する。

主な内容として、6年生は①地域の社会人を講師に招き、働くことの意味や、やりがいについて話を聞く。②航空会社へ出かけ、現場を見たり体験をしたり話を伺ったりする。③働くことについて学んだことや考えたことをまとめ、発表をする。

5年生は発表を聞き、感想文を書く。



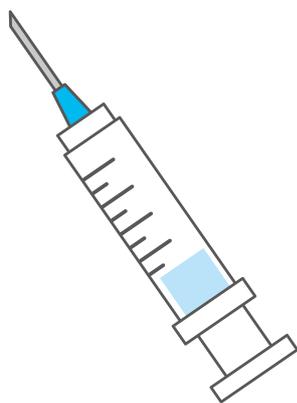
# 町独自の持続化支援金

新型コロナウイルス感染症拡大により  
経営に大きな影響を受けた中小企業者へ独自の支援金を交付

対象者	・町内に本店登記し事業所がある法人 ・町内に住民票がある者や事業所の拠点がある個人
要件	・2020年1月から12月までの間で、2019年同月比で <b>事業収入が20%以上50%未満減少した月があること</b> ・以下の5つの交付を <b>受けていないこと</b> ①愛知県・豊山町新型コロナウイルス感染症対策休業協力金 ②豊山町新型コロナウイルス感染症対策休業協力金 ③豊山町新型コロナウイルス感染症対策理・美容休業協力金 ④豊山町新型コロナウイルス感染症対策医療機関助成金 ⑤豊山町飲食店新型コロナウイルス感染症対策補助金
交付額	・上限10万円

問合せ 産業・都市政策課 持続化支援金担当 0568-28-0944

# インフルエンザ予防接種補助金



- ①満65歳以上の方
- ②満60歳から64歳までの方で、心臓、じん臓、もしくは呼吸器の機能障害及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害（いずれも身体障害者手帳1級相当の障害）を有する方

・県の補助金を活用  
・自己負担分が0円

- ③生後6カ月から中学3年生まで

・町独自の対策  
・インフルエンザ予防接種1回につき1000円の補助

問合せ 保健センター 0568-28-3150

## 議会にタブレット導入

議会改革等特別委員会

8月に、各議員にタブレットが配布されました。9月議会でタブレットを導入し、議員活動における合理化、効率化、紙の削減が図られました。

タブレット1台で予算書、決算書、議案などが集約され、住民のみなさんへの情報提供も行いやすくなりました。



# 賛成討論 VS 反対討論

## 令和元年度一般会計決算

賛成



計画に基づき適正に実行

岡島政信 議員

限られた財源の中で、中道地区の道路改良工事、移動系防災行政無線のデジタル化更新工事、防犯カメラの設置が行われた。また、小中学校の普通教室にエアコンが設置され、新給食センターの建設工事も実施された。第4次総合計画後期基本計画に基づいて適正に実行された。



反対

法定外繰入金の削減に反対

山本亮介 議員

一般会計から国保会計への法定外繰入金が削減されており、その結果、国保税の均等割額が引き上げられている。均等割額の引き上げは応益、つまり負担能力に関わらず負担するものであり、低所得の被保険者の負担が大きくなった。この点について、賛同できない。

## 審議結果

議案	審議結果
総合福祉センター等の指定管理者の指定	全員賛成可決
工事請負契約の締結	全員賛成可決
監査委員(堀尾博樹)の選任	全員賛成同意
固定資産評価審査委員会委員(安藤進啓)の選任	全員賛成同意
教育委員会委員(小出正文)の任命	全員賛成同意
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	全員賛成可決
令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定	賛成8反対1認定
令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	賛成8反対1認定
令和元年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	賛成8反対1認定
令和元年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
令和元年度介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
令和元年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
令和2年度一般会計補正予算(第5号)	全員賛成可決
令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成可決
令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全員賛成可決
令和2年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	全員賛成可決
令和2年度介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成可決
令和2年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全員賛成可決
令和2年度一般会計補正予算(第6号)	全員賛成可決
令和2年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成可決
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出	全員賛成採択
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出	全員賛成採択

議長は採決に加わりません。

一般質問  
ラインナップ

# あなたの思い、議会へ

一般質問とは、町が行っている事業や計画について議員が住民に代わって質問したり要望を伝えたり、今後の町のあり方について議論、提言することである。

**9月14日(月)3人が質問に立った。  
一問一答方式で、制限時間は答弁を含み1人60分。**

議会だよりには、**太字のみ掲載**

1	山本亮介	<ul style="list-style-type: none"> <li>●9月以降の学校給食について</li> <li>○新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮した国保運営を</li> <li>○新型コロナウイルスの感染者、濃厚接触者への支援、PCR検査への補助を</li> </ul>	P.9
2	作野桂子	<ul style="list-style-type: none"> <li>●臨時的、長期的な子供たちの居場所づくり</li> <li>○学校休業時の特別な支援が必要な児童への対策</li> </ul>	P.10
3	坂田芳郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>●町長退職金／1550万円。返上の意志は</li> </ul>	P.11

◎全文記録（議事録）は、11月上旬に町ホームページ掲載しますのでご覧ください。



やまもと りょうすけ  
**山本亮介** 議員  
Yamamoto Ryosuke

# Q. 給食のアレルギー対応は

# A. 令和3年度早々の提供を目指す

**Q** 9月1日から新給食センターが本格稼働した。

「乳」と「卵」のアレルギーに対応できることであるが、全員協議会の場で9月からの対応はできないと、報告があった。9月からアレルギー対応ができない理由について、改めて説明を。

**A** 教育委員会事務局長

新給食センターは9月1日から1日約1600食を町内小中学校へ提供している。アレルギー食専用の調理室を設置するなど、学校給食衛生管理基準に適合した最新の施設を整備している。

新給食センターでは、まずは「乳」と「卵」を加えない給食をアレルギー食専用の調理室で調理し、対象児童生徒の専用の個人用容器を使って提供することなどを予定しており、弁当持参といった保護者の負担軽減を図る。

アレルギー食の対応は、児童生徒の生命・健康に関わる重要な事項であり、給食センターのみならず、学校の受け

入れ態勢も含めて万全の準備を整える必要がある。

給食センターでの調理器具の取扱いはもとより、対象児童生徒専用の食器の導入、調理工程の確認など、その技術を習熟するために最低でも半年程度の準備期間を要すると考えている。

**Q** 保護者負担の軽減のため、できるだけ早くアレルギー対応ができるようにしてほしいが、今後のスケジュールはどのようになるのか。

**A** 教育委員会事務局長

アレルギー対応の基本方針を含めたマニュアルがまもなく整つ(9月14日時点)。

その後、このマニュアルに従い、年内には保護者への説明と個別面談の実施、医師の診断などを経て、対象児童生徒への個別具体的な対応方法を決定していく。

同時に、調理現場においては、作業行程の見極め、器具の取扱いの安全確認など、万全の準備を進めて、令和3年度

早々にアレルギー対応食の提供を目指していく。



▲9月からスタートした新給食センター

**Q** 「学校給食費の支払いについての確認書」が8月下旬に小中学校に配られている。このような文書を配布している理由は。

**A** 教育委員会事務局長

給食費の未納を防ぐため、豊山町給食センター運営委員会から提案をいただき、実施することとなった。

平成30年度から実施しており、毎年給食が開始される4月に保護者の皆様に対して配布している。本年度は1学期間の給食費を無料としていたことで、2学期に合わせて配布させていただいた。

**Q** 「コロナ禍で仕事を失い、収入が減り、経済的に苦しくなっているご家庭もある。「確認書」と言っても過言ではない文書で、重い文書である。給食費の支払いの有無に関わらず、一律に確認書を書かせる対応も問題がある。

以上のことから確認書を書かせることは不適切ではないか。

**A** 教育委員会事務局長

学校給食は、児童・生徒の心身の健全な発達に資するものであり、児童・生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で、重要な役割を果たす。

確認書には給食費のお支払いと併せて、給食の運営は本町と保護者が双方の経費負担により成り立っていると案内している。

すべての保護者の皆様に公平に負担いただくためにも、学校給食の意義・役割を理解していただくことは重要だと考えている。

9月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問

トピックス

追跡

# Q. なかよし会の スペース確保は

# A. 関係部局と調整、 見直し検討



さくのけいこ  
作野桂子 議員

Sakuno Keiko

9月定例会

質疑あれこれ

お知らせ

一般質問

トピックス

追跡

臨時休校中の子どもたちの居場所対策を考える上で、重要な点は「何よりも、子どもたちの健康・安全を第一に考え、多くの子どもたちや教職員が日常的に長時間集まることによる感染症リスクに予め備える観点から」一斉の臨時休校が要請されたことである。（文科省・厚労省の通知文より抜粋）

国や愛知県から各市町村へ同じ要請が出されたが、県内でも様々な方法で居場所が確保された。要請をどう受け止め、いかに実施するのか、答えは1つではない。

今後は、休校中に実施した対策の検証、計画の見直しや今後の休校などに備えておく必要がある。

**Q** 自主登校のあった38日間の利用人数は、なかよし会の一日の平均が約85人、のべ3225人。自主登校の一日の平均が約10人、のべ395人と、大きな差があった。4月以降の自主登校は、各校で1、2人の日が多く、利用の多い

臨時休校中の子どもたちの居場所対策を考える上で、重要な点は「何よりも、子どもたちの健康・安全を第一に考え、多くの子どもたちや教職員が日常的に長時間集まることによる感染症リスクに予め備える観点から」一斉の臨時休校が要請されたことである。（文科省・厚労省の通知文より抜粋）



▲安心してすごせる空間に

日でも3校合わせて8人であった。

現在も、なかよし会の「密」は解消していない状況である。今後は、なかよし会のスペース確保や居場所の分散を検討していく必要がある。

今回の検証と今後の対策について福祉課の見解は。

**A** 生活福祉部長  
休校中は午前8時から

の利用を可能とするなど、両親が働く子どもたちの居場所づくりに努めた。また、緊急メールの導入や指導員の負担を軽減するための対策を実施した。

福祉課としては、コロナ禍において、現在の利用人数が続いた場合、感染症防止対策に

必要なスペースの確保や指導員の負担が増加することを懸念している。

今後は、関係部局と調整のうえ、なかよし会の運営体制や実施場所の見直しについて検討していく。

**Q** 文科省・厚労省は3月2日に、子どもの居場所確保に向けた取組方策として「学校の教室等の活用」を示している。

今後は、関係部局と調整のうえ、なかよし会の運営体制や実施場所の見直しについて検討していく。

## (2) 学校の教室等の活用

今般の臨時休業に伴い、従来の放課後児童クラブ(なかよし会)の利用児童数よりニーズが高まることが考えられることや、密集性を回避し感染を防止すること等から、一定のスペース確保が必要である。については、これまで「新・放課後子ども 総合プラン」等に基づき、学校施設の活用を促進してきたところであるが、今般の臨時休業に伴い、教室、図書館、体育館、校庭等が利用可能である場合は、国庫補助を受けて整備した学校施設を使用する場合であっても財産処分には該当せず、手続きは不要であり、積極的に施設の活用を推進すること。

**A** 教育委員会事務局長  
休校中、学校施設を使わなかった理由は。

感染の流行を早期に終息させるため、極めて重要な

## 【国の放課後児童対策】

- 2007年「放課後子どもプラン推進事業実施要綱」策定(2009年「放課後子ども教室」開始:豊山町)
- 2014年「放課後子ども総合プラン」策定
- 2016年 児童福祉法改定  
「全て児童は、児童の権利に関する条例の精神にのっとり、適切に養育されること」
- 2017年 社会教育法一部改正  
地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進するため
- 2018年「新・放課後子ども総合プラン」策定  
2023年までを対象

町の放課後子ども教室の回数が10年前から増えている理由と今後の計画は。

**A** 教育委員会事務局長  
放課後子どもプラン運

営委員会にて検証した結果、今も週2回の実施となっている。第5次総合計画に、なかよし会と放課後子ども教室の効果的・効率的な運用による放課後児童の居場所づくりを推進していくことを明記している。



さかた よしお  
坂田芳郎 議員  
Sakata Yoshio

# Q. 町長退職金／1550万円 返上の意志は

9月定例会

質疑あれこれ

討論・審議結果

一般質問

トピックス

追跡

新型コロナウイルスをはじめとする、社会の激変には驚かされる。

家庭においては、新たなライフスタイルに翻弄される中での、時短・雇止め・解雇・廃業等による所得の激減。

行政当局にあつては、教育・福祉行政等の混乱による、突如の緊急対策と財政出動。

この様な中、町をあげての推進政策でもあつた、航空産業の大幅縮小。今年度よりスタートの5次総合計画は、いきなり足元を払われ、全体像の抜本的見直しさえも余儀なくされる状況。来年度よりの、本町税収の激減は必至である。事態はどれを取つても、余りに重い。

これらが背景にある中で、まもなく本町のリーダーを選出する、町長選挙を迎える。危機を乗り切る指導者として、町の皆様と信頼関係を築くべく、現職ならではの、意義ある手立てであると、再選を強く願う方々の提案・指摘を受け、お尋ねする。

**Q** 町の皆様のお困りの数々は、至極当然であり深刻である。町長年間給料／1400万円（19年度実績）。退職手当として二期4年分で1550万円。これら破格の待遇は、制度上の趣旨・問題は是非は別として、現況／住民感情にそぐわないものがある。

よつて、「退職手当の返上」をここに提案する。危機に瀕し、町の皆様と丸となつて立ち向かう。其の気が、「有るか／無いか」。「実行するか／しないか」。その決意を伺いたい。

**A** 本町は愛知県市町村職員退職手当組合に加入しており、当該組合の退職手当条例に基づき支給されます。制度上、退職手当の返上につきましては、行うことができません。

**Q** なるほど。答弁の趣旨は理解させて戴きました。然し乍ら、金員の出所は全て「税」によつて構築されている。この未曾有の危機下にあつて、「制度が云々…」等

で、現況／町の皆様と、はたして一体となるのか。方法論は幾つかあるのでは無いか。

1400万人都市のリーダーである、東京都知事の給料は、「2分の1」返上で、年間1450万円である。

例えば町政継続のあかつきは、給料「4分1カット／4年間」を、自らこの機会に打ち出すなど、町政継続に対する熱意を積極的にお示し戴きたい。決意の程を、再度確認したい。

**A** 5月の臨時会におきまして、特別職の給料を令和2年6月から令和3年5月までの1年間、10%減額する条例案を上げし、議決いただいたところでございます。

その事も含め町政継続の証には、さらなる「報酬削減」を考えさせていただき、行政の効率化、町民の皆様を支援できる体制を整えさせていただきます。



本人の申し出により、編集せず原文のまま掲載しています。

# TOPICS



# 豊山にじいろ食堂

9月定例会

質疑あれこれ

お知らせ

一般質問

トピックス

追跡

豊山にじいろ食堂(子ども食堂)が2018年7月にスタートし、2年以上が経ちました。子ども食堂、子ども、スタッフへの想いやこれからについて、代表の伊藤章代さんにお話を伺いました。



**Q** 子ども食堂をやってみようと思ったきっかけは何ですか。

**A** 伊藤さん

当時は子どもの6人に1人が貧困と言われていましたが、周りにそんな人たちがいるのかと思っていました。実際に知ったことが大きかったです。

**Q** どのような貧困を感じますか。

**A** 伊藤さん

貧困＝物が食べられない、お金がない家庭というような固定概念があるけれども、文化的とか

つながりとか踏まえて貧困ですね。お母さん方も働いているので、どうしても地域から離れていきがちです。子どもも忙しいので、塾とか習い事になると、食べ物もできたりではなくて、コンビニとかで手軽なものに走ってしまいますね。

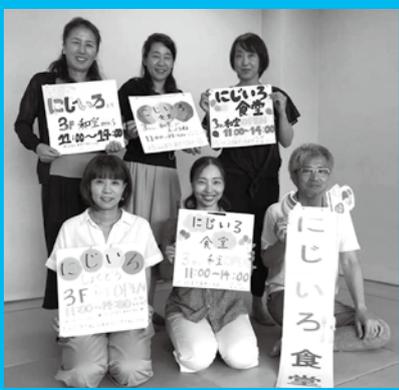
つながりとか踏まえて貧困ですね。お母さん方も働いているので、どうしても地域から離れていきがちです。子どもも忙しいので、塾とか習い事になると、食べ物もできたりではなくて、コンビニとかで手軽なものに走ってしまいますね。

**Q** にじいろ食堂が目指しているものはなんですか。

**A** 伊藤さん

食堂に行ける子どもたちが少しでも地域とつながってほしいです。地域と子どもをつなぐ架け橋になるといいと思います。それは、にじいろ食堂という名前をつけた理由でもあります。

子ども食堂をやってみたら、スタッフが小中学生、高校生、大学生とボランティアが揃ったことがあって、すごく嬉しかったです。大人も子どもも居場所になっています。



▲にじいろ食堂の立ち上げメンバー

**Q** 子ども食堂のスタッフ、ボランティアに対してのよう

な想いをお持ちですか。

**A** **伊藤さん**  
私は「何をしたらいいんで

すかではなく、何が出来るだろうと  
思っていたら、この食堂はい  
いものになると思いました」とい  
言葉を、朝のミーティングで話してい  
ます。みなさんが自分たちで考えて  
動いてくれていて、本当に助かって  
います。



▲打ち合わせ中のスタッフ



▲みんないっぱい食べてね

**Q** これまで印象に残っている  
出来事は何ですか。

**A** **伊藤さん**  
ある年配の方がお孫さん

と来てくれて、そのときのメニュー  
がオムライスだったので「久し  
ぶりにオムライスを食べました」と  
いう言葉がアンケートに書いてあつ  
たことですね。取れたての野菜とつ  
きたてのお米だったので、嬉しかつ  
たですね。

**Q** 新型コロナウイルス感染症の  
拡大で、子ども食堂ができな  
くなってしまいましたか。

**A** **伊藤さん**  
3月から子ども食堂はやれ

ていないですね。そんな中、ピタッ  
と止めるのではなく「私たちのでき  
ることってなんだろっ」として、スタッ  
フと話した結果、※フードパント  
リーを始めました。3月は飲食店を  
借りました。そのときは広報には載せ  
ずに、チラシを配ったり、Facebook  
でお知らせしたのですが、約60人の方  
が来てくださりました。

**Q** 改めて、にじいる食堂を  
どのような食堂にしてい  
たいですか。

**A** **伊藤さん**  
まだ、届いていない子ども

たちもいるので、私の中で力不足だ  
なと思います。細く長くやり続ける  
ことが大切なので、どんな形でも  
消えないように支えながら、その子  
たちに届くようにやっていきたい  
と思います。みなさん、支えてくだ  
さい。ありがとうございます。

### ※フードパントリー

食品を無料で配布する支援  
活動。新型コロナウイルス  
の影響で、子ども食堂の自  
粛が続く中、全国でこの活  
動が脚光を浴びている。



▲ドライブスルーで配布

令和2年

9月定例会

質疑あれこれ

お知らせ

一般質問

トピックス

追跡

# コロナ禍の総合防災訓練



▲災害対策本部を設置

新型コロナウイルス感染症対策を講じた総合防災訓練が9月6日に行われました。

町長以下36人、消防団員は団長以下17人、小学校区自主防災会は各役員5人から10人と参加者を絞り実施しました。

受付は防護服やフェイスシールドを着用し、避難者には体調のチェックやマスクの着用、検温などをしました。また、新型コロナウイルス感染症の疑いがある方を専用スペースへ誘導する訓練をしました。



## 指定避難所開設活動

災害対策本部からの要請により、派遣職員や関係団体が協働し、新型コロナウイルス感染症対策を講じた受付や居住スペースの設置を行いました。

また、避難所資材の取り扱いを確認しました。



密を防ぐために、居住スペースのテントは、2メートルの間隔を開けました。

## 応急医療救護所開設活動

災害対策本部からの指示により、新型コロナウイルス感染症の対策を講じた応急医療救護所を開設し、施設内のレイアウトや職員対応などを検証しました。



▲新栄供用施設に応急医療救護所を開設

# 追跡 どうなったあの質問?

平成 30 年 9 月定例会

## Q 質問

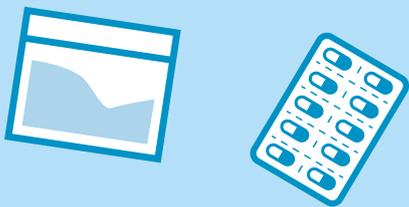
町立保育園では、医師によって処方された園児の薬の昼服用分は、どのように対応しているか。今後の対応は。

## A 答弁

園児に投薬はしていない。保育士が薬を飲ませることについて、医師の見解を聞きながら検討していく。

## どうなった

令和2年6月1日から医師によって処方された昼の服用分の投薬を開始した。



平成 30 年 6 月定例会

## Q 質問

児童生徒のインフルエンザが治った場合に学校へ提出する、医療機関による「治癒証明書」は必要か。

## A 答弁

文部科学省の通知の趣旨などを踏まえ、検討する。

## どうなった

令和元年度から、季節性インフルエンザに限り「治癒証明書」ではなく、医師の指示のもと保護者が記入する「治癒報告書」の提出に変更した。



## 議会用語解説

おしえて!?  
地空人く〜ん

第 14 回



## 全員協議会とは

議員全員で構成され、町政全般に関わる事や議会の運営に関する協議、調整を行うために開かれる会議だよ〜ん。

## 新しい食器

あおやま いおひり  
青山 依桜里

給食センターが新しくなると、食器が変わっても使いやすいようになりました。おかずをもるお皿が2つに区切られたので、サラダのしるが混ざらなくて、前よりおかずをおいしく食べられます。また、ご飯茶わんは中がざらざらしてあるので、ごはんがくっつきにくくきれいに食べることもできて、とても便利になりました。おたまやトングの種類も増え、その日のおかずなどに合わせて使い分けることができ、配るのもやりやすくなりました。給食センターのみなさん、いつもおいしい給食をつくってくれてありがとうございます。



## 給食、大好き

なかわら このか  
中村 心乃香



私は翌日の給食のメニューを見るのが日課です。4時間目にはえんぴつが進まないくらい待ち遠しいです。2学期になって、もっと給食が好きになりました。ごはんが温かくなったからです。温かいごはんを食べると、ほっとする気持ちになります。そして、苦手だったポテトサラダも、うす味になっておいしくなり、大好きになりました。私たちは給食センターの方たちのおかげで、毎日おいしい給食が食べられています。これからも、感しゃの気持ちをお忘れずにきれいに食べたいです。

## 編集委員のつぶやき

いつも読んでいただき、ありがとうございます。

3年半の広報編集委員活動で、より多くの住民の方に読んで頂けるように新聞表記を基本に写真やイラストを増やすなど工夫し、様々な改善をしてきました。

議会だよりの一般質問のコーナーは、議員の顔が一番よく見え、それぞれの考え方などがわかるページです。

毎回、議員それぞれの個性を残すための編集作業は、時間のかかる大変な作業となります。

今回、大きく編集方針が変わりました。

一般質問のコーナーで各議員から申し出があった場合には、編集をしないで原文原稿通りに掲載することが可能となりました。この変更によって、議会だよりの読者が増えることを期待しています。

T・T

## 表紙のコメント

9月、新給食センターで調理された給食がスタートしました。

より温かく美味しい給食で、子どもたちの笑顔が増えました。

## 広報編集委員

委員長 山本 亮介  
副委員長 作野 桂子  
委員 坪井 孝仁  
柴田 賢一  
岡島 剛

年賀状等のあいさつ状の禁止  
議員は選挙区内の方に、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞い等のあいさつ状を出すことを禁止されています。  
ご理解をお願いします。

## 議会の傍聴に来てください

次回定例会の予定

12月 7日(月) 開会・議案説明 12月16日(水) 福祉建設委員会  
12月14日(月) 一般質問 12月17日(木) 総務文教委員会  
12月15日(火) 議案質疑 12月18日(金) 討論・採決・閉会

開始時間は午前9時30分から(最終日は午後1時30分から)  
議事の都合により、日程が変更になる場合があります。